高質な田舎
AKITAVISION

2019.2月号／毎月第4土曜日掲載

あきた県広報

企画・構成／秋田県 総務部 広報広聴課
☎018-860-1076 FAX018-860-1072
joukai@pref.akita.lg.jp

©2015秋田県んだッチ

県政広報のご案内

【全戸配布広報紙】
奇数月1日発行
あきたびじょん
「声の広報（音声CD版）」
「点字広報」もあります

【県公式ウェブサイト】
美の国あきたネット
県公式 Facebook
県公式 Twitter

【テレビ広報】
18:55～19:00 放送中!
あきたびじょんNEXT
毎週月曜日／秋田朝日放送（AAB）
毎週木曜日／秋田放送（ABS）
秋田テレビ（AKT）

【ラジオ広報】
7:50～7:53 放送中!
秋田県からのお知らせ
毎週金曜日／エフエム秋田

県からのお知らせ

事前の準備で事故防止!
～雪下ろし・除排雪～

例年、降雪量が多いこの時期は、雪下ろしなど除排雪中の事故が多くなります。家庭や地域で注意し合い、安全に除排雪作業をしましょう。

＜事故防止のポイント＞
- □2人以上で作業を
- □はしごをしっかり固定
- □建物の周りに雪を残す
- □体調の悪い時は作業しない
- □ヘルメット・安全帯・命綱を着用し、履物は滑りにくいものを

詳しくは 除排雪作業の安全対策 あきた
県県民生活課 ☎018-860-1522

子どもの急病。まずはお電話を!
～こども救急電話相談室～

県が設置している「こども救急電話相談室」では、子どもの急病への対応方法やケガをした時の応急処置などに関する電話相談を受け付けています。経験豊富な看護師が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

電話番号	#8000（携帯電話、プッシュ回線の固定電話から） 018−895−9900（すべての電話から）
相談時間	19:30～22:30（年中無休）

詳しくは こども救急電話相談室 秋田県
県医務薬事課 ☎018-860-1401

一人で悩まないで相談を
～ひきこもり相談のご案内～

県ひきこもり相談支援センターのコーディネーターが、18歳以上のひきこもり状態にある方やそのご家族などの相談に応じます。面接のほか、電話での相談もお受けします。また、ご本人の集いや親の集いも開催していますので、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

相談時間	月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く） 10:00～16:00 ※面接をご希望の方は、ご予約をお願いします
ところ	県ひきこもり相談支援センター（秋田市） ※年6回、県内巡回相談も実施しています

詳しくは ひきこもり相談 あきた
県ひきこもり相談支援センター ☎018-831-2525

自慢の花々をお楽しみください
～農業科学館企画展～

県立農業科学館（大仙市）では、愛好家による企画展を開催しています。3月には次のとおり開催を予定していますので、ぜひお出掛けください。

春蘭・花物展

とき	3月9日（土）～10日（日）9:30～16:00
見どころ	凛とした春蘭の美しさをお楽しみください

雪割草展

とき	3月9日（土）～10日（日）、14日（木）～17日（日） 9:30～16:00
見どころ	愛らしくも変化に富んだ雪割草を展示します

詳しくは 秋田県立農業科学館
県立農業科学館 ☎0187-68-2300

観光統計調査へご協力ください
～パラメーター調査の実施～

観光客などの「宿泊・日帰り」の割合や、県内での平均的な消費額を把握するための調査を実施します。腕章を着けた調査員が、目的地や移動ルート、消費額などをお尋ねします。県の施策を進めるための重要な調査ですので、ご協力をお願いします。

とき	3月 2日（土）・ 3日（日） 5月25日（土）・26日（日） 7月27日（土）・28日（日） 10月26日（土）・27日（日） ※変更になる場合があります
ところ	県内11カ所の観光地

詳しくは 秋田県観光統計
県観光戦略課 ☎018-860-1462

県政特集 ～地域の支え合い～で災害に強い秋田に!

地域の防災力を高めるためにできること

秋田県総務部・総合防災課 課長
土田 元

防災力の向上について、総合防災課長がお答えします。

Q.災害から命を守るために重要なことは?

災害が起きたときの救助や支援には、「自助」「公助」「共助」の3つがあります。自分の身は自分で守るのが自助。消防、警察、自衛隊など公的な機関による救助活動が公助。そして、地域の住民同士が力を合わせて行うのが共助です。特に、大震災のような消防車や救急車がすぐに駆けつけるのが困難になる状況では、自助と共助が重要となります。

Q.自助のために大切なことは?

情報収集と備えが大切です。まずは、お住まいの地域にどのような災害リスクがあるか、災害時はどこに避難したらよいかなどを事前に把握してください。また、地域の防災訓練などに参加して、もしもの時に落ち着いて行動できるよう備えをお願いします。

秋田県防災ポータルサイトでは、さまざまな防災情報を確認できますので、情報収集にご活用ください。

Disaster Prevention Portal site in Akita
秋田県防災ポータルサイト

秋田 防災
https://www.bousai-akita.jp

Q.共助という点で大切なことは?

自主防災組織の活動を通して、住民同士が連携し、危険な場所や避難場所、避難経路を把握し、防災訓練を行うことが、いざという時に役に立ちます。

自主防災組織という言葉を聞いても、どのように活動したらよいか分からない方も多いかと思います。県では、自主防災アドバイザーの派遣や出前講座などにより自主防災組織の活動を支援していますので、地域の防災力向上のため、ぜひご活用ください。

自主防災組織を結成しよう!

自主防災組織は、町内会や学区単位などで防災活動を行う組織です。地域の住民の助け合いが、災害時の被害の拡大を防ぎます。お住まいの町内会などで自主防災組織をつくりましょう。

▶ 主な活動内容は次のとおりです

平常時	災害時
避難訓練・防災キャンプの実施、巡回・点検、資材や備蓄の管理など	救助・救護活動、初期消火、避難誘導、避難所の運営など

▶ 県では、自主防災アドバイザーを派遣し、次のような支援をしています

自主防災組織の運営	災害対応能力の向上	日常的な防災活動	防災知識の普及・啓発
▶自主防災組織の結成と運営 ▶防災活動計画の策定など	▶避難誘導・救助・消火訓練 ▶災害図上訓練など	▶災害危険箇所の把握 ▶防災マップの作成など	▶県内の災害の歴史 ▶災害種類別の活動内容など

消防団員募集中! 地域を守るヒーローになろう!

消防団は消防署とどう違うの?	**消防署**は常勤の職員が**常時消防業務に専念**するのに対し、**消防団**は他に本業を持つ方々によって組織され、**緊急時の対応**に当たります。
災害発生時はどんな活動をするの?	消防隊員と協力して**消火活動**を行ったり、風水害の際には**水位の警戒**や**避難誘導**などに当たります。
報酬はもらえるの?	自治体から年額報酬と出動した際の**手当などが支給**されます。また一定期間以上勤務して退団した際には、**退職報償金**が支給されます。
女性や学生も団員になれるの?	もちろん、**なれます。**児童・幼児への防火教育やAED講習など、多岐にわたって女性の活躍が期待されています。また、消防団で活動した学生には就職などに役立てていただくよう**消防団活動認証証明書を発行**しています。
入団条件と問い合わせ先は?	一般的に**18歳以上**で、その市町村に居住しているか勤務している方なら、**どなたでも**入団することができます。詳しくは市町村の防災窓口、または最寄りの消防署まで。

自主防災組織をつくろう!

◆県政特集について詳しくは◆
県総務部総合防災課
☎018-860-4563 FAX018-824-1190
bousai@pref.akita.lg.jp